



たかくまだより

R6.7.20 第4号
高塚熊野神社



高塚南北子ども会共催

神様教えて

今回は、栃木啓希(ひろき)君(小学2年生)からの質問です。



= 申

Q 神様は本当にいるんですか？

神という漢字の「ネ」は、祭の道具やお供(そな)え物を置く祭壇(さいだん)を意味し、「申」は稲妻(いなづま)が伸びる様子を表しています。つまり、人間は、稲妻=雷(かみなり)のような目には見えない大きな力を持つものを恐(おそれ)れ、尊敬(そんけい)し、それを神として祭ってきたのです。

神秘的(しんぴてき)とか神聖(しんせい)という言葉に表れているように、神様の存在を感じることはできますが、人間ではないので見ることはできません。「本当にいる」ことを証明できませんが、毎年多くの皆さんが初詣に行き、神様に手を合わせてお願い事しているのは、「神様は本当にいる」と信じているからではないでしょうか。



本殿のご神鏡(中央やや上)
*神様の姿は見えないので、神様の霊(れい)が宿(やど)るご神体(鏡、剣、木、大きな岩、山など)を神様として拝みます。

ニュース

6月28日~7月7日 「たかつか熊野夏祭り」境内にぎわう



6月30日...夏越しの大祓(なごしのおおはらえ) 茅の輪をくぐって半年間の罪・穢れを祓います。



400名以上の皆さんの短冊をバックに記念撮影!



7月1日~7日の七夕祭りのフィナーレを飾る七夕祈願祭。竹あかりが美しい。

伝統的な茅の輪神事(夏越の大祓)と、昨年からは始まった夏詣(なつもうで)=七夕祭り。両方合わせて、「たかつか熊野夏祭り」と呼んでいます。

トピックス

お宮の「仕事人」紹介



竹あかり作成中の高柳さん

七夕祭りの「竹あかり」=長さ3m×4本(右上写真)を製作してくれたのは、高塚町在住の高柳幹芳さんです。高柳さんは、絵馬掛け、かがり火台、手水舎の給水施設、案内看板など様々な物を製作し、修理もしてくれています。神社になくてはならない仕事人です。

必勝祈願! 可美中バスケ部



仲良し6人のメンバー

中体連地区大会を前に、可美中学校バスケットボール部(女子)のみなさんが神社を訪れ、一丸となって必勝祈願をしていました。

お知らせ

*12回開催される講座の内8回以上参加の皆様には記念品を差し上げます。

月例文化講座(神社拝殿にて)

第3回=7月27日(土) 15:00~
「日本の神話、日本の神々」

第4回=8月17日(土) 15:00~
「私たちの生活の中にある神道」

*講師は、戸塚昌宏宮司です。

例大祭 10/12・13 舞姫大募集!

巫女さんの装束をつけて、神様に舞を奉納してみませんか。お子様のよき思い出に!

1.条件=高塚町在住、若しくは町内出身の方のお子様(女の子)で、小中学生(高校生も可)。

2.定員=6~8名 3.練習=9月上旬より、回数未定 社務所までお申込みください。(053) 448-2288